

取扱説明書

保管用
YS-2025-2

屋外用・白熱灯ガーデンライト

(防雨型・スパイク式)

ご使用になられる前に必ずお読みください

この取扱説明書には取り付け方や電球の交換方法、お手入れのしかたなどご使用にあたり重要な事柄が書かれています。
この取扱説明書を大切に保管して、お手入れなどの際にご利用ください。

お客様へ：器具の取り付け工事は必ず電気工事店（有資格者）にご依頼ください。

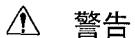
一般の方の工事は法律で禁じられています。

工事店様へ：工事が終わりましたら、この取扱説明書を必ずお客様にお渡しください。

■仕様 L G 3型

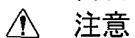
適合電球	口金
ミニクリプトン電球 40W×1	E 17

この取扱説明書のマークについて



警告

説明書中の「警告」は、重大な人身事故の原因となる危険を示します。



注意

説明書中の「注意」は、物損及び障害事故の原因となる危険を示します。



このマークのついている説明文は、必ず守ってください。



このマークのついている説明文は、行ってはいけない禁止事項です。

取り付け・取り扱い上の注意

スパイク式

- スパイクは土壤のしっかりした所へ設置してください。
- 砂地などの土壤の柔らかい場所に設置する場合は、コンクリート等でスパイクの埋め込み部分を補強してください。
- G. Lまで埋め込んでしっかりと固定してください。

⚠ 警告

一般屋外用照明（防雨型）です。

振動や衝撃の多い場所、腐食性ガスの発生する場所、海岸隣接地帯（塩害地域）では使用しないでください。

★いずれの場合も器具の転倒や落下、破損によるケガ、漏電・感電事故の原因となります。

傷んだコード（被覆の傷や芯線の露出など）は、そのまま使用せず、ただちに電気店に交換をご依頼ください。

★傷んだまま使用を続けると、火災や感電事故の原因となります。

次のような場所には取り付けないでください。

○地中差込以外の場所 ○地盤の弱い場所 ★いずれの場合も器具の落下による器具、その他の破損やケガの原因となります。

○設置の際は、垂直以外の設置はしないでください。

★防水性能が損なわれ、感電や漏電事故の原因となります。また器具の転倒や器具の破損の原因となります。

○浴室など湿気の多い場所への使用 ○サウナへの使用

★器具の破損によるケガや漏電・感電事故の原因となります。

取り付け方向指定されている器具は、取扱説明書および本体表示にしたがって、正しい方向に取り付けてください。

★指定以外の方向に取り付けると、火災や感電、器具の落下による「けが」の原因となります。

ドライバーなど異物を差し込まないでください。

⚠ 濡れた手で作業しないでください。

★感電事故の原因となります。

★感電の原因となります。

器具を布などで覆わないでください。

器具の改造や構成部品の変更、改造はしないでください。

★過熱して発煙や発火の原因となります。

★火災や感電事故の原因となります。

⚠ 注意

AC 100V専用です。必ずAC 100Vの電源で使用してください。

★定格電圧より高い電圧で使用すると、過熱し、火災の原因となることがあります。

この器具は周囲温度5°C~35°Cの中で使用してください。

★加熱して、発煙や火災の原因となることがあります。

温度の高くなるもの（ガスレンジやエアコンの吹き出し口など）の近くに設置しないでください。

★異常過熱によるカバーの変形や火災の原因となります。

ヒビの入ったカバーや一部が欠けたカバーは使用しないでください。

★カバーの破損、落下の原因となります。

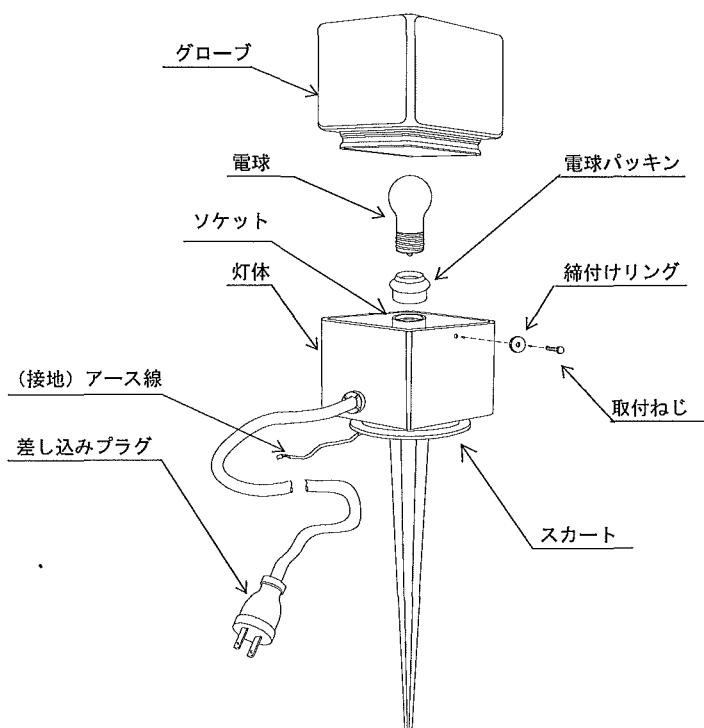
殺虫剤やカビ取り剤などの薬品をかけないでください。

★変色や材料の変質によるカバーのヒビ割れの原因となります。

各部の名称

(説明図は、一部を省略抽象化した図です。)
(不足している部品があった場合には、お買い上げ店または山田照明サービス受付窓口までご連絡ください。)

【器具構成図】



【付属品】

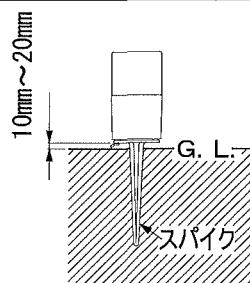
	E 17 ミニクリプトン電球 40W	1 個
	取扱説明書 (本書)	1 枚
	保証とアフターサービスについて	1 枚

取り付け場所の確認

△ 注意

土壤のしっかりした所へ埋め込んでください。
砂地等の土質の柔らかい場所に埋め込む場合には、コンクリート等で
スパイク部を固定してください。

- ★ 土質の柔らかい場所や不安定な所へ埋め込むと器具の転倒や器具の破損、焼損の原因となります。
- ★ G. L.との隙間が 10mm~20mm 程度になるまで埋め込んでください
器具の転倒や器具の破損、焼損の原因となります。



取り付け方

△ 注意

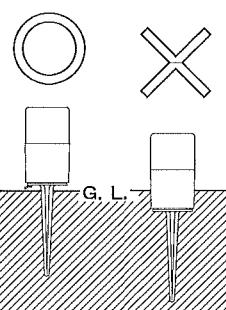
必ず電源を切ってください。感電事故の原因となります。

1. スパイクを取り付けます。 (図 1)

スカートと G. L.との隙間が 10mm~20mm 程度になるまで埋め
込んでください。

(図 1)

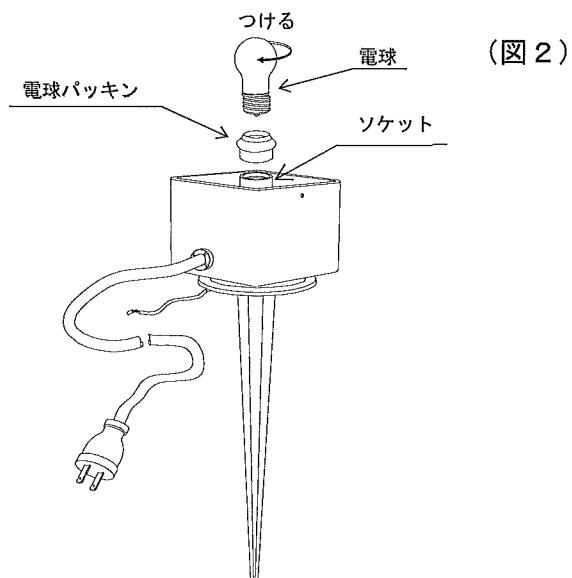
- 第三種接地工事（アース工事）は、電気設備技術基準にしたがって
確実に行ってください。
- ★ 接地（アース）が不完全な場合は、感電事故の原因となります。



△ 警告

- 器具の取り付けは、説明書に従い確実に行ってください。
★ 取り付けに不備がありますと器具の転倒による「けが」や、
火災感電事故の原因となります。
- スカートより上部まで埋め込まないでください。
★ 埋め込みすぎた場合、器具の機能を損ない故障の原因となります。

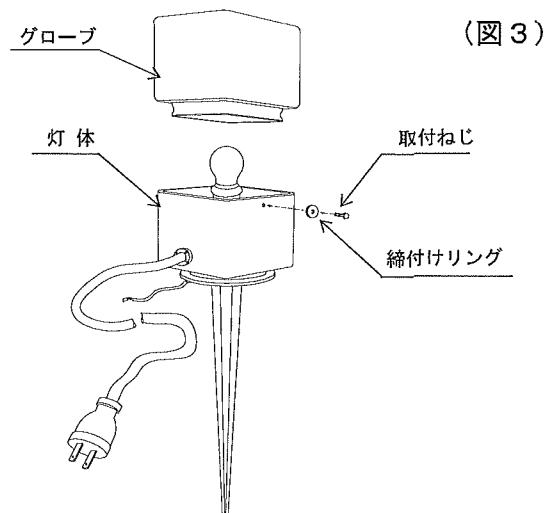
2. 電球をセットします (図2)
ソケットに電球パッキンを装着し、電球をねじ込みます。



⚠ 注意

- ⓧ 電球は乱暴に扱わないでください。
★電球が割れてケガをする恐れがあります。

3. グローブをセットします (図3)
グローブを灯体に合わせ取付ねじにて締め付けます。



⚠ 注意

グローブの取付方法

取付ねじを、グローブに軽くあたるまでまわしてから、締付けリングを灯体へ強く締めます。

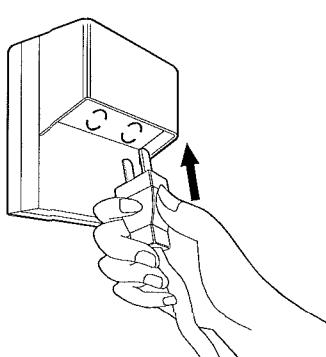
- ⓧ 取付ネジは必要以上に締め込まないでください。
★ガラスグローブが割れる恐れがあります。
- ❶ グローブにヒビが入っていたり一部がかけている場合にはただちに新しいグローブと交換して下さい。
★グローブの破損、落下の原因となります。

スイッチ操作

- プラグの抜き差しによって「ON-OFF」操作を行います。

⚠ 注意

- ❶ プラグの抜き差しは、必ずプラグを持って行ってください。
★コードを引張るとコードを傷めて、感電事故やショートによる火災の原因となる場合があります。
- ❷ プラグは防水仕様になっていません。
軒下・屋内等の直接雨のかからないコンセントから電源をとってください。
★感電事故の原因となります。
- プラグのコードは、人の通る場所では露出しない様にして下さい。
★コードを引掛け、ケガ、コードの切断の原因となります。
- 長時間使用しない場合や、ランプ交換時はコンセントを抜いてください。



お手入れについて

注意 必ず電源を切ってください。感電事故の原因となります。

- こまめに清掃を：照明器具や電球が汚れていると、暗くなり、しかも電気代は変わらないので不経済です。
定期的に清掃しましょう。

注意

- 電球の交換やお手入れをするときには、必ず電源を切ってから取りかかってください。
★感電事故の原因となります。



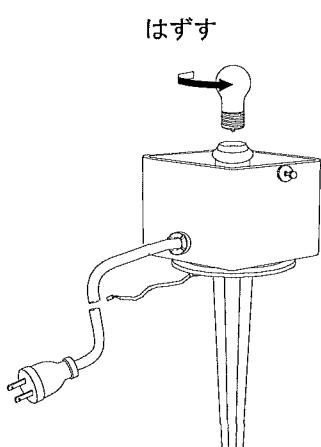
- 電源を切った直後の電球は熱くなっています。絶対に素手で触らないでください。冷えてから交換するか、またはハンカチやタオル等を使って交換してください。
★ヤケドの原因となります。



- 濡れた手で触らないでください。 ★感電事故の原因となります。
- 電球は乱暴に扱わないでください。 ★電球が割れてケガをする恐れがあります。
- 適合電球以外の電球は使用しないでください。表紙の「■仕様」欄を確認し、正しい電球をご使用ください。
★不適合な電球を使用すると異常加熱による火災の原因となります。
- シンナーやベンジンなど揮発性の薬品やクレンザーなどは、使用しないでください。
★器具に傷をつけたり、変色や変質の原因となります。

◆電球の交換

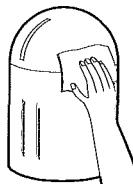
★不適合な電球を使用すると、異常発熱などによる事故、故障の原因となります。



1. スイッチを切ります。
2. 取付ねじをゆるめ、グローブをはずします。
3. 電球をはずします。
電球を反時計回りに回してはずします。
4. 新しい電球をセットしてください。
(『●取り付け方』の「2」をご参照ください。)
5. グローブをセットしてください。
(『●取り付け方』の「3」をご参照ください。)

◆お手入れのしかた

1. 電源を切ります。
2. 柔らかい布に中性洗剤を浸し、よく絞ってから汚れを拭き取ります。
3. 汚れを落とした後、洗剤分を拭き取ります。
4. 最後に乾いた布で、水分を完全に拭き取ります。



■アフターサービスについて

ご使用中、器具が普段と違った状態になりましたら直ちに使用を中止し、器具の型番（器具本体のラベルでご確認ください）、故障の状況、ご使用期間をご確認の上、お買い上げいただきました販売店、もしくは別紙の山田照明サービス受付窓口にご相談ください。

製造元 山田照明株式会社


販売元 株式会社 LIXIL